

『がん』と言われる前から 知ってほしいこと



座長 がん治療センター長
名和 由一郎

日本人の2人に1人が『がん』になると言われる現代。
みなさん想像してみてください。自分あるいは身近な人が
「がん」と診断されたとしたら・・・
「治るだろうか」「仕事に復帰できるだろうか」「家族の生活
はどうなるのだろうか」と、病気や治療だけでなく、さまざまな
ことを考えてしまうのではないのでしょうか。

「がん相談支援センター について」



看護師 季羽 勝栄

「からだ・くらし・ こころのサポート」



社会福祉士 石山 久司

「心理職ってなあに？」



臨床心理士 岡本 千愛

『がん相談支援センター』の看護師、社会福祉士、臨床心理士は時に院内外の多職種と連携を図りながら、患者さん、ご家族の気がかりを共に考え、自らが一歩を踏み出せるよう支援しています。
私たち『がん相談支援センター』ができることについてお伝えしますので、ぜひご参加ください。

日時

令和7年 **8月31日(日曜日)**

14:00~15:30

会場

愛媛県立中央病院 講堂

〒790-0024 愛媛県松山市春日町83番地

司会
呼吸器内科医長
中村 純也



※当日は愛媛CATVの収録がございます。お顔は映らないよう後ろからの撮影をご配慮いただいておりますが、予めご理解とご協力をお願いします。

▶ 主催／愛媛県立中央病院 がん治療センター

▶ 事務局／愛媛県立中央病院 総務医事課 TEL: 089-947-1111 (内線 5535)